不適合の管理状況（平成26年10月前半審議分）

平成26年10月1日～平成26年10月15日　の間に，不適合判定検討会にて審議し，不適合と判定したもの。
なお，不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い，管理の程度を定めている。

【Aグレード】　0　件

対象となる事象は，ありませんでした。

【Bグレード】　1　件

No	審議日	号機	プラント運転状態	不適合事象・処置計画
1	10月14日	3号機	建設中	使用前検査を受検するためのデータの一部に誤りがあることを確認した。 データの一部に誤りがあった系統 ①原子炉隔離時冷却系 ②残留熱除去系 ③液体廃棄物処理系 正しいデータを報告する。 （使用前検査：新たに設置もしくは変更された設備について技術基準への適合性を確認する検査） （原子炉隔離時冷却系：原子炉停止後，何らかの原因で給水が停止した場合等に原子炉水位を維持する系統） （残留熱除去系：原子炉が停止した後に燃料から発生する熱を除去・冷却する系統） （液体廃棄物処理系：発電所建物内で発生する廃液を処理する系統）

【Cグレード】　21　件

No	審議日	号機	プラント運転状態	不適合事象・処置計画
1	10月1日	共通	―	水ろ過装置において，濃縮貯槽攪拌機の軸の振れが若干大きいことを確認した。 当該攪拌機を補修する。 （水ろ過装置：凝集沈殿およびろ過処理により淡水中の濁度成分を除去する装置） （濃縮貯槽：水ろ過装置で除去し，濃縮した濁度成分を脱水前に貯蔵する水槽）
2	10月1日	1号機	施設定期検査中	原子炉補機冷却水ポンプの電動機の電流計において，指針の動きが滑らかでないことを確認した。 当該計器を補修する。 （原子炉補機冷却水ポンプ：原子炉関係のポンプ電動機等の機器へ冷却水を供給するポンプ）

No	審議日	号機	プラント運転状態	不適合事象・処置計画
3	10月3日	3号機	建設中	原子炉建物の壁のボーリング作業において，埋設の電線（合成樹脂管）を切断したことを確認した。 当該電線を補修する。 （ボーリング作業：建物の床や壁に配管，ケーブル等を通す穴をあける作業）
4	10月3日	1号機	施設定期検査中	原子炉補機冷却水系ヘッドタンク水位計の点検において，誤ったケーブルを切り離したことにより，中央制御室にヘッドタンク水位の異常を知らせる警報が発報した。 当該ケーブルを復旧し，警報をリセットする。 （ヘッドタンク：冷却水系統内の水の保有量を一定にするタンク）
5	10月3日	共通	—	四半期毎に開催する「是正処置検討会」において確認している是正処置の進捗状況について第2四半期（7月～9月）分を確認していないことを確認した。 「是正処置検討会」で確認する。 （是正処置：不適合の発生原因を取り除き，再発防止を行う活動）
6	10月6日	共通	—	Ge核種分析装置において，検出器を冷却するための液体窒素の量が通常より減少していることを確認した。 当該装置を補修する。 （Ge核種分析装置：放射線のエネルギーを測定し，線源である放射性物質の特定を行う装置）
7	10月6日	2号機	施設定期検査中	固体廃棄物処理設備において，粉体貯槽供給機蒸気入口弁の電磁弁の排気口からのわずかな空気の漏えいを確認した。 当該電磁弁を補修する。 （固体廃棄物処理設備：発電所建物内で発生する固体廃棄物を処理する設備） （粉体貯槽供給機：乾燥機で粉体化した固形物を貯槽(タンク)に運搬する機器） （電磁弁：電磁石で作動する弁）
8	10月7日	2号機	施設定期検査中	雑固体廃棄物処理設備の空気除湿器の点検において，ドレントラップが正常に動作していないことを確認した。 当該ドレントラップを補修する。 （雑固体廃棄物処理設備：配管廃材等の不燃性の放射性廃棄物を溶融，固化処理する設備） （空気除湿器：機器を制御する圧縮空気の湿分を除去する機器） （ドレントラップ：タンクや配管に溜まった凝縮水を抜く機器）

No	審議日	号機	プラント運転状態	不適合事象・処置計画
9	10月9日	共通	—	純水装置において，制御用空気圧縮機のドレントラップが正常に動作していないことを確認した。また，ドレントラップの前弁のシート部からのわずかな空気の漏えいを確認した。 当該ドレントラップおよび弁を補修する。 （純水装置：発電所の運転に必要な浄化した水を作る装置） （制御用空気圧縮機：機器を制御する圧縮空気を供給する機器）
10	10月9日	1号機	施設定期検査中	海水電解装置において，制御盤内の保護リレーが動作しないことを確認した。 当該保護リレーを補修する。 （海水電解装置：海生生物の付着を抑制するため，海水を電気分解して電解液を生成し，海水を使用している機器に注入する装置） （保護リレー：電気機器や回路の保護のために遮断器を開閉させるために用いられる機器）
11	10月14日	1号機	施設定期検査中	海水電解装置において，注入ポンプ出口弁のシート部からのわずかな水の漏えいを確認した。 当該弁を補修する。 （注入ポンプ：海水電解装置で生成した電解液を，海水を使用する系統に注入するポンプ）
12	10月14日	1号機	施設定期検査中	非常用ディーゼル発電設備の計器の点検において，温度計計器内部のスイッチが動作しないことを確認した。 当該スイッチを補修する。 （非常用ディーゼル発電設備：外部からの電力供給がなくなった場合に炉心を緊急冷却する設備に電力を供給するための設備）
13	10月14日	1号機	施設定期検査中	非常用ディーゼル発電設備の計器の点検において，温度計の絶縁が低下していることを確認した。 当該温度計を補修する。
14	10月14日	共通	—	雑固体廃棄物処理設備において，空気除湿器の配管継手からのわずかな空気の漏えいを確認した。 当該配管継手を補修する。
15	10月15日	共通	—	サーベイメーターの点検において，シンチレーションサーベイメーター（S-21）の誤差が大きいことを確認した。 当該シンチレーションサーベイメーターを補修する。 （サーベイメーター：持ち運び可能な放射線量を測定する器具） （シンチレーションサーベイメーター：サーベイメーターの一種であり，放射線と反応して微弱な光を発する物質(シンチレーター)を利用して、放射線のエネルギーや線量の測定を行う機器）

No	審議日	号機	プラント運転状態	不適合事象・処置計画
16	10月15日	共通	—	サーベイメーターの点検において，シンチレーションサーベイメーター(S-24)の誤差が大きいことを確認した。 当該シンチレーションサーベイメーターを補修する。
17	10月15日	共通	—	サーベイメーターの点検において，シンチレーションサーベイメーター(S-26)の誤差が大きいことを確認した。 当該シンチレーションサーベイメーターを補修する。
18	10月15日	共通	—	サーベイメーターの点検において，シンチレーションサーベイメーター(S-22)の誤差が大きいことを確認した。 当該シンチレーションサーベイメーターを補修する。
19	10月15日	2号機	施設定期検査中	除じんポンプの点検において，ポンプの軸にわずかな傷があることを確認した。 当該ポンプを補修する。 （除じんポンプ：除じん機(発電所で使用する冷却水（海水）のゴミ等を除去する機器)で除去したゴミ等を洗い流すためのポンプ）
20	10月15日	1号機	施設定期検査中	燃料プール冷却水ポンプの点検において，軸受ケースと軸受のすきまが若干大きいことを確認した。 当該ポンプを補修する。 （燃料プール冷却水ポンプ：燃料プールにプール水(使用済燃料を冷却する水)を供給するポンプ）
21	10月15日	2号機	施設定期検査中	洗濯乾燥機において，蒸気ヒータ供給側の配管継手からのわずかな蒸気の漏えいを確認した。 当該配管継手を補修する。 （洗濯乾燥機：洗濯済みの作業着を蒸気の熱で乾燥する装置）